

科目コード	N12303	科目名	生活援助技術学 - 生体機能管理技術 -				
履修区分	必修	開講期	1年後期	授業回数	30回	単位数	2単位
担当者	尾黒正子・今坂鈴江・松脇喜久美						
授業の概要	検査や診療を必要とする対象が安心して安全な療養生活を送るために必要な看護の基本的知識や技術を学修する。						
DPとの関連	平和を希求する姿勢を身につける						
	豊かな教養を身につける						
	高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける						
	看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける						
	地域に生活している人々に対して深い関心と理解する姿勢を身につける						
	自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける						
	多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける						
	社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける						
到達目標	異なる文化や多様な考えを受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける						
	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
履修上の注意事項	生体機能管理に関する基礎的な看護技術を習得することができる。 感染予防管理の基礎知識を理解し技術を習得する。創傷管理技術の基礎知識を理解し技術を習得する。排泄援助の基礎知識を理解し技術を習得する。救命救急処置の基礎知識を理解し技術を習得する。呼吸・循環を整える技術の基礎知識を理解し技術を習得する。与薬の基礎知識を理解し技術を習得する。症状・生体機能管理技術の基礎知識を理解し、採血技術を習得する。診療・検査・処置の介助の基礎知識を理解することができる。						
	身だしなみ（髪型、化粧、爪、ピアス、白色ソックスなど）を整えて演習を受けること。実習室は、病室と捉え言動には注意する。各講義においては、事前に講義内容を学習したうえで講義・演習に臨むこと。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	オリエンテーション／観察・記録・報告【尾黒正子】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	2	オリエンテーション／観察・記録・報告【尾黒正子】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	3	感染防止の技術【松脇喜久美】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	4	感染防止の技術【松脇喜久美】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	5	安全確保の技術／創傷管理技術／苦痛の緩和・安楽確保の技術【尾黒正子】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	6	安全確保の技術／創傷管理技術／苦痛の緩和・安楽確保の技術【尾黒正子】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	7	【演習】創傷処置・包帯法【尾黒正子 他】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	8	【演習】創傷処置・包帯法【尾黒正子 他】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	9	呼吸を整える技術【尾黒正子】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	10	呼吸を整える技術【尾黒正子】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	11	【演習】酸素療法・吸引・吸入【尾黒正子 他】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	12	【演習】酸素療法・吸引・吸入【尾黒正子 他】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	13	排泄援助技術【今坂鈴江】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	14	排泄援助技術／中間テスト【今坂鈴江】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	15	【演習】導尿・浣腸【今坂鈴江 他】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
	16	【演習】導尿・浣腸【今坂鈴江 他】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習	
17	与薬の技術【松脇喜久美】				【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習		

	回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修
授業計画	18	与薬の技術【松脇喜久美】	【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習
	19	与薬の技術【松脇喜久美】	【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習
	20	与薬の技術【松脇喜久美】	【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習
	21	【演習】皮下注射・筋肉注射【松脇喜久美 他】	【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習
	22	【演習】皮下注射・筋肉注射【松脇喜久美 他】	【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習
	23	【演習】静脈注射・点滴管理【松脇喜久美 他】	【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習
	24	【演習】静脈注射・点滴管理【松脇喜久美 他】	【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習
	25	症状・生体機能管理技術【松脇喜久美】	【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習
	26	症状・生体機能管理技術【松脇喜久美】	【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習
	27	診療・検査・処置の介助【今坂鈴江】	【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習
	28	診療・検査・処置の介助【今坂鈴江】	【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習
	29	死後の処置【尾黒正子】	【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習
	30	まとめ【尾黒正子】	【事前学修】テキストによる予習【事後学修】テキスト・授業資料による復習
成績評価方法	学科試験70%、演習態度・課題レポート等30%で評価する。ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。		
教科書	書名・著者（出版社）		ISBNコード
	系統看護学講座専門1 基礎看護技術 ・茂野香おる他（医学書院）（1年前期購入済み）		978-4-260-04992-4
	系統看護学講座専門1 基礎看護技術 ・任和子他（1年前期購入済み）		978-4-260-05688-5
参考書	看護がみえるvol.1 基礎看護技術・医療情報科学研究所 / 看護がみえるvol.2 臨床看護技術・医療情報科学研究所		978-4-89632-733-5/978-4-89632-734-2
教員からのメッセージ	看護技術の基本を学ぶ授業で、ここで学ぶ知識・技術は看護師として必須です。体調を整えてすべての授業に出席できるように努めましょう。		
教員との連絡方法	C-learningを利用して連絡してください。		
実務経験のある教員	授業・演習を担当するすべての教員が看護師免許を持ち、看護師としての実務経験を有している。		